

〔 横浜市瀬谷区民文化センター 〕
令和 5 年度 業務計画及び収支予算
〔 神奈川共立・ハリマビシステム共同事業体 〕

1 施設の概要

施 設 名	横浜市瀬谷区民文化センター
所 在 地	横浜市瀬谷区瀬谷 4-4-10
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地下 1 階 地上 10 階建の 3・4 階
敷 地 ・ 延 床 面 積	延床面積 1,611.13 m ²
開 館 日	2022 年（令和 4 年） 3 月 1 日

2 指定管理者

法 人 名	神奈川共立・ハリマビシステム共同事業体
所 在 地	横浜市西区岡野二丁目 6 番 6 号
代 表 者	神奈川共立株式会社
代 表 者	森山 英明
設 立 年 月 日	昭和 60 年 11 月 11 日
指 定 期 間	2022 年（令和 4 年） 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで
現 指 定 管 理 者 の 管 理 運 営 開 始 日	2022 年（令和 4 年） 3 月 1 日

3 指定管理に係る業務方針 指定管理業務実施にあたっての方針

（1）基本的な方針

横浜市の文化芸術創造都市施策等への貢献を念頭に、次の運営方針を定めます。

芸術文化は「人の心を豊かにし、創造性と感性を育むとともに、明日を生きる力を与えてくれるもの」、
「時代や国境を越えた共感によって人と人を結び付けることができるもの」、「人の心を豊かにし、創造性と感性を育むとともに、驚きや発見といった刺激をもたらし、創造的な活動の源泉となるもの」と捉え、いわゆる実演芸術だけではなく、伝統芸術や伝統文化、生活文化、スポーツ文化なども含み、さまざまな角度で瀬谷区に生活の基盤を置く多くの方の身近なコミュニティの拠点となるよう運営していきます。

（２）令和５年度の業務の方針

ア 全体について

日常的な安全・安心の運営に加え、管理者・利用者ともに感染症防止における意識づけとガイドラインに則した必要な対策を行います。

イ 使命１ 文化芸術活動の活動と体験の場となる

芸術文化に関する活動と体験の場を提供することで、市民の芸術文化活動を支援する。SNS を積極的に活用し、広報誌の発行と併せて館の認知度を引き続き高めていき、広く芸術活動の場の提供となるようつとめます。

「取組内容」

- 1 館の情報やイベント情報について、マンスリーイベントインフォメーション【アジサイト】や SNS を活用し発信します。また、情報ラックでの情報提供と併せて地域で活動する方および利用者の活動を紹介し、サポートします。
- 2 音楽多目的室及びギャラリーの利用者とは十分な打ち合わせを実施し、利用内容や活動内容に応じた設備の利用方法など、利用に適した相談、提案を行います。また、利用検討中の方にも、利用にあわせた具体的な提案をおこないます。これにより、効率的・効果的な利用に繋げることはもとより、危険予測などの安全面も担保します。
- 3 ギャラリー利用の希望者には、事前に会場を設営し、また、必要な備品の貸し出しを無償で行うことにより、展示のサポートを行います。

「達成指標」

- 1 施設利用に関するアンケートを年 1 回実施します。
- 2 総来場者数の目標を年間で 60,000 人とします。
- 3 施設利用率を音楽多目的室 80%、ギャラリー 70%を目標とします。
- 4 利用者の属性を把握、調査します。
- 5 利用者アンケートなどをとおして、満足度の向上をはかるとともに、継続的な利用へとつながる工夫を行います。

ウ 使命２ 文化芸術活動を担う人材を育む

文化活動に興味を持ち活動を主導する人材を増やすことで、市民の文化活動の可能性を広げる。地域コーディネーターを中心に、地域の文化資源と地域の文化的ニーズをマッチングさせて、文化活動に携わる人材を双方に創出していきます。

「取組内容」 1 地域コーディネーターを中心に、地域へ出向き地域文化的ニーズや発展性の実情の把握を行います。 2 実践的な文化・アート及びそのマネジメントを担う人材の育成。関連するワークショップを開催し、次世代の育成に寄与します。 (人材育成プログラム) 3 自主事業にて、地元出身の若手アーティストなどを起用し、発表の場の創出に努めます。 4 アーティストバンクを開設し、区内・近隣・市内で活動する、若手を中心としたアーティストの活動の場の創出や広報につとめます。	「達成指標」 1 プラザ・アートウィーク及びその来場者目標を 800 人とします。 2 各種ボランティアや【瀬谷カルチャーパートナー】への参加者目標を 40 人とします。 3 区内で活動する文化団体についてヒアリングやアンケートを実施し、結果を公表します。
---	---

エ 使命 3 文化・芸術の鑑賞の機会を提供する

音楽、演劇、ダンス、美術などの芸術文化に触れる機会を提供することで、感性豊かで多様な価値観を受け入れる区民文化の醸成に貢献します。ジャンルの異なる様々な公演を定期的に行う事で多様な文化的ニーズを補完し、区民の交流の場となるようつとめます。

「取組内容」 1 すべての区民が楽しめる、実演芸術とアートの祭典【プラザ・アートウィーク】を毎年開催します。 2 多様なジャンルの鑑賞公演を継続的に行う事で、区民が文化芸術に触れる機会を増やします。 3 横浜芸術アクション事業と連携または関連づけした文化事業を毎年開催します。 4 子育て世代を支援することを目的とし、未就学児や親子に芸術文化に触れる機会を創出します。 5 鑑賞型事業以外にも、様々な年齢層を対象としたワークショップを定期的に行います。	「達成指標」 1 未就学児や、乳幼児を主な対象とした 0 歳から入場可能なコンサートを開催します。 2 鑑賞型事業のメニューのジャンル数を 8 ジャンル及び実施回数を 12 回とする。 3 横浜市芸術文化教育プラットフォーム及び事業体主体のアウトリーチをそれぞれ、4 校・2 か所を目標とする。 4 事業モニターを選出し、聞き取り調査を行う。 5 公演事業のチケット販売目標数（販売枚数/発券枚数）を 80%とする。
---	---

オ 使命4 芸術文化活動を媒介として地域の力を結びつける

地域の文化施設として求められる役割と専門性をふまえ、地域の様々な施設・団体・資源を結び付けるコーディネーターとして、地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に貢献する。

「取組内容」	「達成指標」
1 地域コーディネーターを中心に地域や各施設の抱える課題を共有できる環境を整備します。 2 地域課題のヒアリングを基に、当館で解決できる、芸術および文化的施策をご提案し地域のみなさんと一緒に課題の解決に取り組むように努めます。 3 地域コーディネーターを中心に、自治会・町内会において「互いの顔がわかる関係性」を築き、区内の多種多様な団体・コミュニティ同士のネットワーク構築につとめ、地域の結びつきをはかります。	1 連携した地域の団体・コミュニティに等事業体の連携実施体制への満足度を調査。 目標は、評価4以上を80%とする。 2 地域の団体・施設と連携して実施した事業数（広報連携やイベント事業などすべて含む） 目標8事業（または、8団体） 3 地域コーディネーター育成研修への参加。

カ 使命5 あらゆる人を文化活動に受け入れる

地域コーディネーターを中心として、地域施設や福祉施設、地域の活動拠点などへ訪問するなど、地域とのネットワークを形成しながら、地域の福祉と芸術文化活動における課題をヒアリングします。様々な事情を抱える方々の活動の場の提供や更なるネットワークの形成につとめます。

瀬谷区の子供や高齢者、障がい者、外国人、性別や経済事情、社会的背景に関わりなく幅広い属性の方を受け入れ、親しまれる施設となるため、ソーシャルインクルージョンの視点も踏まえた運営を行います。

「取組内容」	「達成指標」
1 地域コーディネーターが、区内の地域施設や福祉施設などへ訪問し、文化活動における課題を解決するためのネットワークを形成します。	1 プラザ・アートウィークの参加者による参加型評価を実施し、報告書をまとめます。 セオリー評価・マネジメント評価・アウトカム評価を実施し、事業報告とともにアドボガシーをおこなっていきます。 2 子ども・高齢者・外国人・障がい者などをターゲットにした事業数及び、それ以外の事業の総数を10事業以上おこなうことを目標とする。 4 地域コーディネーターが地域連携状況のレポートを作成し、公開します。

キ 使命6 持続可能性を高める施設運営を継続する

マネージャー巡回点検や巡回点設備員による点検・保守により、日常的・定期的に施設維持管理・予防につとめます。また、日常・定期清潔により、快適で安心な施設を提供します。

「取組内容」	「達成指標」
1 持続可能な施設運用のため、【予防保全管理・安全/安心な施設運営・環境負荷低減/ライフサイクルコストの削減・収入増への取組】をおこないます。 2 専門的な視点から計画的な予防保全を行います。 3 チケット委託などで収入増を目指します。 4 助成金制度を積極的に取り入れます。	1 施設管理瑕疵に起因する事故件数 0 件を目標とする。 2 施設管理瑕疵による運営の中止日数目標を 0 日とする。 3 法定点検の実施 100% 4 施設の使いやすさや快適さについてのヒアリングを行う。

4 運営組織の構造、人員配置

項目	人数	備考
館長	1	運営管理事業全般にわたる統括責任者
事業責任者	1	自主事業の企画制作業務全般にわたる責任者
地域（芸術文化事業）コーディネーター	1	地域における芸術文化事業のコーディネート
受付・事務・事業・舞台管理担当者	3 程度	受付・事務・事業・施設運営に係る各業務
受付スタッフ	10 程度	受付・施設運営/事業補佐
維持管理責任者	1	施設維持管理・清掃・衛生に係る責任者
清掃スタッフ	10 程度	清掃・衛生管理
巡回設備員	1	設備点検・修繕に係る業務

シフト制とし、職員は原則 2 交代、受付スタッフは 3 交代を基本勤務とします。

職員は週 5 日・1 日 8 時間勤務を基本とし、勤務時間内には必ず休憩を設けます。

法令を遵守し、効率的な配置を行います。

5 令和5年度の業務の取組

(1) 文化事業

令和5年度瀬谷区民文化センター自主事業計画書 予定		
事業名	回数	事業概要
スポーツ文化関連事業	1	横浜市に關係するスポーツ選手等による講演会
ピアノを弾こう! at あじさいプラザ(多目的音楽室空き日)	24	音楽多目的室でピアノを弾く事ができるイベント
MUSIC COLLECTION SERIES	5	安価でクオリティの高い定期コンサートシリーズ
あじプラ亭	2	安価で定期的に行われる落語会
あじプラ亭 特選版	1	年1回の落語会特別版
プラザ・ラボ	4	ワークショップや展示・講演等の講座
おながくのじかん at あじさいプラザ〜0歳からのコンサート〜	1	0歳から入場可能な親子向けコンサート
プラザ・アート・ウィーク 2024	7	あじさいプラザ全館を使用したアートウィーク
プラザ・アート・ウィーク 2024	1	アートウィークのテーマに沿ったコンサート
プラザ・アート・ウィーク 2024	7	アートウィークのテーマに沿った個人展など
プラザ・アート・ウィーク 2024	7	アートウィークのテーマに沿ったイベント
横浜市芸術文化プラットフォーム(4校予定)	4	横浜市芸術文化 PF 事業
アウトリーチ公演	2	地区センター等で行うアウトリーチ公演
StudyCafe(会議室にて適宜開催)	3	勉強や読書などに活用いただく会議室の開放イベント
あじさいプラザアーティストバンクオーディション	1	R6年度から実施のアーティストバンクオーディション

(2) 集会や講演会利用への施設の提供

地域の方のニーズを探りながら、積極的に施設利用の誘致をおこないます。施設利用に繋がる取り組みや提案をおこなうための基盤づくりとして、地域コーディネーターによるヒアリングや広報、また、地域活動における施設利用の提案などをおこなう。

「取組内容」

SNS を積極的に活用します。また、マンスリーイベントスケジュール「アジサイト」を発行します。

「達成指標」

館内のトピックスや、主催事業のイベントレポートなどの活動内容を、SNS を積極的に活用し発信すると共に、主催事業だけでなく、館内で行われるイベント情報を掲載した、マンスリーイベントインフォメーション「アジサイト」を発行し館の認知度向上に努めます。

(3) 施設運営

施設の利用・手続きに関する説明を丁寧・迅速におこない、初めての方にも使いやすく安心して利用いただけるように引き続き運営します。

外部講師によるレセプション・マナー研修から必要な知識や技術を習得したスタッフが公演事業や受付業務で専門性を発揮して対応します。

「取組内容」	「達成指標」
1 施設利用ガイドを作成し、利用手続きの際には丁寧に分かりやすい説明を行う。また、利用状況によって施設見学にも柔軟に対応します。 2 レセプション対応を含む、接客力向上のため外部講師を招き、接客の基礎から公演時の専門知識と技術の習得に努めます。	1 施設利用者や事業参加者へのアンケートを実施し、施設の満足度や要望についてのヒアリングをおこないます。

(4) 施設管理

公衆衛生の向上を目的とし、施設における衛生的な環境の確保をはかります。

感染症対策は横浜市のガイドラインに沿っておこないます。

「取組内容」	「達成指標」
定期的な清掃のほか、諸室の点検や消毒作業を徹底し、清潔かつ安心な施設を維持します。	1 共有部及び諸室利用前後の設備の損傷確認や不審物点検等の確認を行います。 2 定期清掃のほかに、共有部及び諸室利用前後の点検時に、汚れや、ゴミなどが落ちていないか確認をすると共に、利用者が使用した、備品の消毒をこまめに行います。 3 横浜市のガイドラインにあわせて感染症対策を講じます。

(5) 収支

別紙（様式3）のとおり

(6) 各種計画書・報告書の作成及び業務評価

別紙のとおり

(7) その他

第三者による業務委託先は別紙1のとおり

(様式 3)							(指定管理者が記入する様式)
令和5年度 「瀬谷区民文化センター」 収支予算書兼決算書							
収入の部 (税込、単位：円)							
科目	年間当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	94,292,000	0	94,292,000	0	94,292,000	横浜市からの指定管理料	
利用料金収入	13,110,000	0	13,110,000	0	13,110,000	施設・附帯設備利用料	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	3,200,000	0	3,200,000	0	3,200,000		
自主事業収入	0	0	0	0	0		
雑入	360,000	0	360,000	0	360,000		
印刷代	36,000	0	36,000	0	36,000	コピーサービス・ポスター印刷サービス	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	なし	
自動販売機手数料	300,000	0	300,000	0	300,000	自販機利益	
その他（広告ラック収入・預金利息）	24,000	0	24,000	0	24,000	助成金・目的外使用料負担金・AED負担金	
収入合計	110,962,000	0	110,962,000	0	110,962,000		
支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	56,462,000	0	56,462,000	0	56,462,000		
給与・賃金	56,462,000	0	56,462,000	0	56,462,000	職員 6 名及び受付スタッフ10名	
社会保険料		0	0	0	0	人件費にすべて含む	
通勤手当		0	0	0	0	人件費にすべて含む	
健康診断費		0	0	0	0	人件費にすべて含む	
勤労者福祉共済掛金		0	0	0	0		
退職給付引当金繰入額		0	0	0	0		
事務費	4,627,000	0	4,627,000	0	4,627,000		
旅費	66,000	0	66,000	0	66,000	出張旅費 外出交通費	
消耗品費	837,000	0	837,000	0	837,000	事務消耗品費（アスクル・Amazon等） 複合機印刷カウンター	
会議場い費	0	0	0	0	0	なし	
印刷製本費	680,000	0	680,000	0	680,000	チラシデザイン料・印刷費・封筒	
通信費	1,430,000	0	1,430,000	0	1,430,000	NTT（電話・Wi-Fi等）・サーバー使用料・サイボウズ使用料・郵便・宅急便・切手等	
使用料及び賃借料	150,000	0	150,000	0	150,000		
横浜市への支払分	117,000	0	117,000	0	117,000	目的外使用料等	
その他	33,000	0	33,000	0	33,000	神奈川県公文協年会費・全国公文協年会費・他雑費含む	
備品購入費	430,000	0	430,000	0	430,000		
図書購入費	60,000	0	60,000	0	60,000	情報コーナー用の図書購入	
施設賠償責任保険	200,000	0	200,000	0	200,000		
職員等研修費	130,000	0	130,000	0	130,000		
振込手数料	24,000	0	24,000	0	24,000		
リース料	600,000	0	600,000	0	600,000	複合機・AED・スタッフ用パソコン	
手数料	0	0	0	0	0	はまぎんWEBサービス・代引き手数料・商替手数料	
地域協力費	20,000	0	20,000	0	20,000	地域イベントの協力費等	
事業費	4,200,000	0	4,200,000	0	4,200,000		
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,200,000	0	4,200,000	0	4,200,000		
自主事業費	0	0	0	0	0		
管理費	45,032,000	0	45,032,000	0	45,032,000		
光熱水費	10,709,000	0	10,709,000	0	10,709,000		
電気料金	10,049,000	0	10,049,000	0	10,049,000		
ガス料金	0	0	0	0	0		
水道料金	660,000	0	660,000	0	660,000		
清掃費	1,187,000	0	1,187,000	0	1,187,000	日常・定期清掃費	
修繕費	1,260,000	0	1,260,000	0	1,260,000		
機械整備費	1,052,000	0	1,052,000	0	1,052,000		
設備保全費	12,746,000	0	12,746,000	0	12,746,000		
空調衛生設備保守	2,086,000	0	2,086,000	0	2,086,000		
消防設備保守	0	0	0	0	0		
電気設備保守	0	0	0	0	0		
害虫駆除清掃保守	303,000	0	303,000	0	303,000		
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0		
その他保全費	10,357,000	0	10,357,000	0	10,357,000	舞台機構・舞台照明・舞台音響・ピアノ・エスカレーター・エレベーター保守費	
共益費	18,078,000	0	18,078,000	0	18,078,000	管理費・修繕積立金	
公租公課	10,000	0	10,000	0	10,000		
事業所税	0	0	0	0	0		
消費税	0	0	0	0	0		
印紙税	10,000	0	10,000	0	10,000		
その他（ ）	0	0	0	0	0		
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	631,000	0	631,000	0	631,000		
本部分	631,000	0	631,000	0	631,000	労務・経理等の本部事務経費	
当該施設分	0	0	0	0	0		
二重対応費			0	0	0		
支出合計	110,962,000	0	110,962,000	0	110,962,000		
差引	0	0	0	0	0		
自主事業費収入				0			
自主事業費支出				0			
自主事業収支				0			
管理許可・目的外使用許可収入				0			
管理許可・目的外使用許可支出				0			
管理許可・目的外使用許可収支							

第三者による業務実施について

指定管理者基本協定第 22 条に基づき、
以下の業務について指定管理者構成員が委託先と契約をいたします。

業務の内容	委託先
舞台機構設備保守点検	株式会社三和製作
舞台照明設備保守点検	株式会社システムエンジニアリング
舞台音響設備保守点検	株式会社システムエンジニアリング
ピアノ保守点検・定期調律	株式会社ヤマハミュージックリテイリング
機械警備	セコム株式会社
防音ドア保守点検	該当なし
エレベーター保守点検	三菱電機ビルソリューションズ株式会社
エスカレーター保守点検	三菱電機ビルソリューションズ株式会社
電話設備保守点検	該当なし
ITV 設備保守点検	該当なし
空調設備保守点検	日本空調サービス株式会社
空気環境測定	株式会社シー・アイ・シー
害虫駆除点検	株式会社シー・アイ・シー
設備巡回点検	ティーケーメンテナンス
廃棄物処理	神奈川美研工業株式会社